

6.1 高性能AE減水剤・標準形

会 社 名	製 品 名	主 成 分	分類(1)	使用区分(2)	使 用 量	塩化物イオン量による区分	収縮低減タイプ	増粘剤一液タイプ
					C×wt%			
花王㈱	マイテイ 3000S	カルボキシル基含有ポリエーテル系化合物	ポリカルボン酸系	通常～高強度	0.5～2.0	I 種		
	マイテイ 3000H	カルボキシル基含有ポリエーテル系化合物	ポリカルボン酸系	高強度～超高強度	0.5～3.0	I 種		
	マイテイ 3000V	カルボキシル基含有ポリエーテル系化合物と特殊増粘剤	ポリカルボン酸系	高流動	1.0～3.0	I 種		*
	マイテイ 3000SR	カルボキシル基含有ポリエーテル系化合物とグリコールエーテル系誘導体	ポリカルボン酸系	通常～高強度	0.8～3.0	I 種	*	
GCPケミカルズ㈱	スーパー100pHX	ポリカルボン酸系化合物	ポリカルボン酸系	通常～高強度	0.3～3.0	I 種		
	スーパー100pHW	ポリカルボン酸系化合物	ポリカルボン酸系	通常～高強度	0.3～3.0	I 種		
	スーパー100pEC	ポリカルボン酸系化合物	ポリカルボン酸系	通常～高強度	0.3～3.0	I 種		
	ADVA-FLOW	ポリカルボン酸系化合物	ポリカルボン酸系	通常～高強度	0.5～3.0	I 種		*
	ADVA-SRA 100	ポリカルボン酸系・グリコールエーテル系誘導体	ポリカルボン酸系	通常～高強度	0.5～3.0	I 種	*	
竹本油脂㈱	チューボールHP-8	ポリカルボン酸系化合物	ポリカルボン酸系	通常～高強度	0.5～3.0	I 種		
	チューボールHP-11	ポリカルボン酸系化合物	ポリカルボン酸系	通常～高強度	0.5～4.0	I 種		
	チューボールHP-11W	ポリカルボン酸系化合物	ポリカルボン酸系	通常～高強度	0.5～4.0	I 種		
	チューボールSR	ポリカルボン酸系化合物とポリエーテル誘導体	ポリカルボン酸系	通常～高強度	0.7～4.0	I 種	*	
	チューボールHP-70	ポリカルボン酸系化合物と特殊増粘剤	ポリカルボン酸系	中～高流動	0.8～3.0	I 種		*
	チューボールHP-70B	ポリカルボン酸系化合物と特殊増粘剤	ポリカルボン酸系	中～高流動	0.8～3.0	I 種		*
	チューボールEC-11	ポリカルボン酸系化合物	ポリカルボン酸系	通常～高強度	0.5～4.0	I 種		
シーカ・ジャパン㈱	シーカビスクリート-1100NT	ポリカルボン酸系化合物	ポリカルボン酸系	通常～高強度 高流動	0.5～3.0	I 種		
	シーカビスクリート-1100NT AS	ポリカルボン酸系化合物とポリアルキレングリコール系誘導体	ポリカルボン酸系	通常～高強度 高流動	1.0～4.0	I 種	*	
	シーカビスクリート-1100NT H	ポリカルボン酸系化合物	ポリカルボン酸系	高強度～高流動	0.7～3.0	I 種		
	シーカビスクリート-2300	ポリカルボン酸系化合物	ポリカルボン酸系	通常～超高強度 高流動	0.4～3.0	I 種		
	シーカビスクリート-2500	ポリカルボン酸系化合物	ポリカルボン酸系	通常～高強度 高流動	0.5～3.0	I 種		
	シーカビスクリート-1100NT V	ポリカルボン酸系化合物と増粘成分	ポリカルボン酸系	中～高流動	0.8～3.0	I 種		*
	シーカビスクリート-2300FS	ポリカルボン酸系化合物とエステル系化合物	ポリカルボン酸系	通常～高強度 高流動	0.5～3.0	I 種		
	シーカコントロール -1000 S	ポリカルボン酸塩とリン酸基、ポリアルキレングリコール鎖をグラフト鎖に有するポリマーの混合物	ポリカルボン酸系	通常～高強度 高流動	0.5～3.0	I 種		
	シーカビスクリート -1000 S	ポリカルボン酸塩とリン酸基、ポリアルキレングリコール鎖をグラフト鎖に有するポリマーの混合物	ポリカルボン酸系	通常～高強度 高流動	0.5～3.0	I 種		
シーカ・ジャパン㈱ (旧ボゾリスソリューションズ㈱)	シーカビスクリート SP8N	ポリカルボン酸エーテル系化合物	ポリカルボン酸系	通常～高強度	0.5～4.0	I 種		
	シーカビスクリート SP8S	ポリカルボン酸エーテル系化合物と分子間架橋ポリマーの複合体	ポリカルボン酸系	通常～高強度	0.5～4.0	I 種		
	シーカビスクリート SP8LS	ポリカルボン酸エーテル系化合物と配向ポリマーの複合体	ポリカルボン酸系	通常	0.5～3.0	I 種		
	シーカビスクリート SP8SV	ポリカルボン酸エーテル系化合物	ポリカルボン酸系	通常	0.5～3.0	I 種		
	シーカビスクリート SP8SB	ポリカルボン酸エーテル系化合物と分子内架橋ポリマーの複合体	ポリカルボン酸系	通常～高強度	0.5～5.0	I 種		
	シーカビスクリート SP8HV	ポリカルボン酸エーテル系化合物	ポリカルボン酸系	高強度、高流動	0.5～4.0	I 種		
	シーカビスクリート GL800S	ポリカルボン酸エーテル系化合物とポリグリコール誘導体の複合体	ポリカルボン酸系	通常～高強度	1.0～3.0	I 種	*	
	シーカビスクリート GL6500	ポリカルボン酸エーテル系化合物と増粘性高分子化合物の複合体	ポリカルボン酸系	通常	0.5～3.0	I 種		*
	シーカビスクリート 3030Ease	PAE化合物	PAE系	通常	0.5～3.0	I 種		
	シーカビスクリート 8000Ease	ポリカルボン酸エーテル系化合物	ポリカルボン酸系	通常～高強度	0.5～2.0	I 種		
山宗化学㈱	フローリック SF500S	ポリカルボン酸系化合物	ポリカルボン酸系	通常～高強度	0.5～2.5	I 種		
	フローリック SF500H	ポリカルボン酸系化合物	ポリカルボン酸系	高強度～ 超高強度高流動	0.5～3.0	I 種		
	フローリック SF500SK	ポリカルボン酸系化合物とグリコールエーテル系誘導体	ポリカルボン酸系	通常～高強度	1.0～3.0	I 種	*	
	フローリック SF500F	ポリカルボン酸系化合物と界面活性剤系特殊増粘剤の複合体	ポリカルボン酸系	中～高流動	0.5～3.0	I 種		*
	フローリック SF500BB	ポリカルボン酸系化合物とリグニンスルホン酸塩	ポリカルボン酸系	通常～高強度	0.5～2.5	I 種		
	ヤマソーV1S	ポリカルボン酸系化合物	ポリカルボン酸系	通常～高強度	0.5～3.0	I 種		
	ヤマソーV1H	ポリカルボン酸系化合物	ポリカルボン酸系	高強度～超高強度	0.5～3.0	I 種		
山宗化学㈱	ヤマソーV1-DS	ポリカルボン酸系化合物とグリコールエーテル系誘導体	ポリカルボン酸系	通常～高強度	1.0～3.0	I 種	*	
	ヤマソーV1-FT	ポリカルボン酸系化合物と特殊増粘剤	ポリカルボン酸系	中～高流動	0.5～3.0	I 種		*

リグエースSN1000		ポリカルボン酸エーテルの系化合物	ポリカルボン酸系	通常～高強度	0.5～3.0	I 種	2025/1/24
注(1):主成分を統一して示すため、便宜上ポリカルボン酸系、アミノスルホン酸系、PAE系に分類した。							
(2):使用区分は強度レベルの目安であり、便宜上通常強度($F_c=36\text{N/mm}^2$ 以下)、高強度($F_c=36\text{N/mm}^2$ を超え、 60N/mm^2 以下)、超高強度($F_c=60\text{N/mm}^2$ を超えるもの)に区分した。							

6.2 高性能AE減水剤・遅延形

会 社 名	製 品 名	主 成 分	分類(1)	使用区分(2)	使 用 量	塩化物イオン量による区分	収縮低減タイプ	増粘剤一液タイプ
					C×wt%			
花王㈱	マイテイ 3000R	カルボキシル基含有ポリエーテル系化合物	ポリカルボン酸系	通常～高強度	0.5～2.0	I 種		
GCPケミカルズ㈱	スーパー100pHR	ポリカルボン酸系化合物	ポリカルボン酸系	通常～高強度	0.3～3.0	I 種		
	スーパー100pECR	ポリカルボン酸系化合物	ポリカルボン酸系	通常～高強度	0.3～3.0	I 種		
	ADVA-FLOW R	ポリカルボン酸系化合物	ポリカルボン酸系	通常～高強度	0.5～3.0	I 種		*
	ADVA-SRA 100R	ポリカルボン酸系・グリコールエーテル系誘導体	ポリカルボン酸系	通常～高強度	0.5～3.0	I 種	*	
	チューボールHP-8R	ポリカルボン酸系化合物	ポリカルボン酸系	通常～高強度	0.5～3.0	I 種		
竹本油脂㈱	チューボールHP-11R	ポリカルボン酸系化合物	ポリカルボン酸系	通常～高強度	0.5～4.0	I 種		
	チューボールHP-11WR	ポリカルボン酸系化合物	ポリカルボン酸系	通常～高強度	0.5～4.0	I 種		
	チューボールSR-R	ポリカルボン酸系化合物とポリエーテル誘導体	ポリカルボン酸系	通常～高強度	0.7～4.0	I 種	*	
	チューボールHP-70R	ポリカルボン酸系化合物と特殊増粘剤	ポリカルボン酸系	中～高流動	0.8～3.0	I 種		*
	チューボールHP-70BR	ポリカルボン酸系化合物と特殊増粘剤	ポリカルボン酸系	中～高流動	0.8～3.0	I 種		*
	チューボールEC-11R	ポリカルボン酸系化合物	ポリカルボン酸系	通常～高強度	0.5～4.0	I 種		
シーカ・ジャパン㈱	シーカビスコクリート-1100NTR	ポリカルボン酸系化合物	ポリカルボン酸系	通常～高強度 高流動	0.5～3.0	I 種		
	シーカビスコクリート-1100NTR AS	ポリカルボン酸系化合物とポリアルキレングリコール系誘導体	ポリカルボン酸系	通常～高強度 高流動	1.0～4.0	I 種	*	
	シーカビスコクリート-1100NTR V	ポリカルボン酸系化合物と増粘成分	ポリカルボン酸系	中～高流動	0.8～3.0	I 種		*
	シーカコントロール -1000 SR	ポリカルボン酸塩とリン酸基、ポリアルキレングリコール鎖をグラフト鎖に有するポリマーの混合物	ポリカルボン酸系	通常～高強度 高流動	0.5～3.0	I 種		
	シーカビスコクリート -1000 SR	ポリカルボン酸塩とリン酸基、ポリアルキレングリコール鎖をグラフト鎖に有するポリマーの混合物	ポリカルボン酸系	通常～高強度 高流動	0.5～3.0	I 種		
シーカ・ジャパン㈱ (旧ポポリスソリューションズ㈱)	シーカビスコクリート SP8RV	ポリカルボン酸エーテル系化合物	ポリカルボン酸系	通常	0.5～3.0	I 種		
	シーカビスコクリート SP8LSR	ポリカルボン酸エーテル系化合物と配向ポリマーの複合体	ポリカルボン酸系	通常	0.5～3.0	I 種		
	シーカビスコクリート SP8R	ポリカルボン酸エーテル系化合物と分子間架橋ポリマーの複合体	ポリカルボン酸系	通常～高強度	0.5～4.0	I 種		
	シーカビスコクリート GL800SR	ポリカルボン酸エーテル系化合物とポリグリコール誘導体の複合体	ポリカルボン酸系	通常～高強度	1.0～3.0	I 種	*	
	シーカビスコクリート UG6550SDC	ポリカルボン酸エーテル系化合物と増粘性高分子化合物の複合体	ポリカルボン酸系	中～高流動	0.5～3.0	I 種		*
	シーカビスコクリート 3035Ease	PAE化合物	PAE系	通常	0.5～3.0	I 種		
	シーカビスコクリート 8050Ease	ポリカルボン酸エーテル系化合物	ポリカルボン酸系	通常～高強度	0.5～2.0	I 種		
㈱フローリック	フローリック SF500R	ポリカルボン酸系化合物	ポリカルボン酸系	通常～高強度	0.5～2.5	I 種		
	フローリック SF500HR	ポリカルボン酸系化合物	ポリカルボン酸系	高強度～ 超高強度高流動	0.5～3.0	I 種		
	フローリック SF500RK	ポリカルボン酸系化合物とグリコールエーテル系誘導体	ポリカルボン酸系	通常～高強度	1.0～3.0	I 種	*	
	フローリック SF500FR	ポリカルボン酸系化合物と界面活性剤系特殊増粘剤の複合体	ポリカルボン酸系	中～高流動	0.5～3.0	I 種		*
	フローリック SF500BBR	ポリカルボン酸系化合物とリグニンスルホン酸塩	ポリカルボン酸系	通常～高強度	0.5～2.5	I 種		
山宗化学㈱	ヤマソーV1R	ポリカルボン酸系化合物	ポリカルボン酸系	通常～高強度	0.5～3.0	I 種		
	ヤマソーV1-DSR	ポリカルボン酸系化合物とグリコールエーテル系誘導体	ポリカルボン酸系	通常～高強度	1.0～3.0	I 種	*	
	ヤマソーV1-FTR	ポリカルボン酸系化合物と特殊増粘剤	ポリカルボン酸系	中～高流動	0.5～3.0	I 種		*
	リグエースSR1000	ポリカルボン酸エーテルの系化合物	ポリカルボン酸系	通常～高強度	0.5～3.0	I 種		

注(1): 主成分を統一して示すため、便宜上ポリカルボン酸系、アミノスルホン酸系、PAE系に分類した。

(2): 使用区分は強度レベルの目安であり、便宜上通常強度($F_c=36\text{N/mm}^2$ 以下)、高強度($F_c=36\text{N/mm}^2$ を超え、 60N/mm^2 以下)、超高強度($F_c=60\text{N/mm}^2$ を超えるもの)に区分した。